

令和7年9月1日

関係者各位

IGRDM-24 ローカルホストコミッティ委員長  
東京大学名誉教授  
関村 直人

圧力容器の健全性と照射脆化に係る公開ワークショップ  
(IGRDM-24 Open Workshop) 開催のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は軽水炉機器材料の健全性と安全性の確保に関わる活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、来る令和7年10月31日（金）に原子炉圧力容器の中性子照射脆化に係る公開ワークショップを奈良県コンベンションセンター（奈良市）にて下記のとおり開催いたします。

このワークショップは6年半ぶりの日本開催となる International Group on Radiation Damage Mechanisms (IGRDM：圧力容器鋼照射脆化機構国際グループ) の第24回会合にあわせて開かれます。原子力圧力容器の照射脆化に関連する研究開発を先導する各国の専門家が登壇し、照射脆化機構や圧力容器健全性評価法に関する最近の研究開発成果や軽水炉の長期運転への対応状況が紹介されます。

当該分野の国際動向や最新知見を収集することができるまたとない機会となりますので、国内機関等の多くの方々にご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

敬具

記

1. 主催 IGRDM-24 ローカルホストコミッティ
2. 日時 令和7年10月31日（金）10:20～15:30（9:30開場）
3. 場所 奈良県コンベンションセンター 天平ホール  
奈良県奈良市三条大路1丁目1
4. 主な議題（プログラム詳細は別添資料をご覧ください）
  - 高経年化対応に関する各国の最新動向
  - 中性子照射脆化、健全性評価手法に関する研究開発動向
5. 参加費 1名あたり11,000円（課税10%を含む）
6. 申込方法 10月3日までに、下記連絡先に電子メールにて参加者氏名、所属機関、メールアドレスをご連絡ください。参加申込確認書及び振込情報等含む請求書を送付します。

お問合せ、お申し込み先（IGRDM-24 ローカルホストコミッティ事務局）：

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究センター 経年劣化研究グループ  
〒319-1195 茨城県那珂郡東海村大字白方2-4

Tel: 029-282-6778 E-mail: IGRDM-24-LHC@jaea.go.jp

以上